様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

2022年　6　月　28　日

福岡市長　　殿

提出者
住　所　福岡市博多区博多駅南六丁目3番1号

氏　名　　九鉄工業株式会社　福岡支店
取締役支店長　瀬尾　啓治
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　　092-441-4243

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	九鉄工業株式会社　福岡支店
事業場の所在地	福岡市内事業場
計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	06　総合工事業
②事業の規模	完成工事高　3,286百万
③従業員数	140名（2021年6月1日現在）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1参照

（日本産業規格　Ａ列４番）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）

別紙2参照</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排　出　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

別紙3参照</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排　出　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

別紙3参照</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
建設汚泥、紙くず、木くず、金属くず、廃石膏ボード、コンクリートがら等、再利用できるものを分別廃棄している。</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
現状の取り組みを維持し、原料として再利用できるものを分別する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

別紙3参照</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

別紙3参照</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴ ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵ ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶ ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の処理状況フロー　　（別紙1）

建設汚泥	→	委託処理(脱水)	→	委託処理（土壌改良として再利用）
紙くず	→	委託処理(紙として再利用)		
		委託処理(中間:焼却)	→	委託処理(最終:埋立)
木くず	→	委託処理(再生:チップ)		
		委託処理(中間:選別)	→	委託処理(最終:埋立)
繊維くず	→	委託処理(燃料として再利用)		
		委託処理(中間:焼却)	→	委託処理(最終:埋立)
金属くず	→	委託処理(金属資源として再利用)		
ガラス・陶磁器くず	→	委託処理(再生:ｶﾞﾗｽ・ﾌﾞﾛｯｸ原料)		
		委託処理(中間:選別)	→	委託処理(最終:埋立)
廃石膏ボード	→	委託処理(再生:製品原料)		
		委託処理(中間:選別)	→	委託処理(最終:埋立)
コンクリートがら	→	委託処理(建設資材として再利用)		
		委託処理(中間:選別)	→	委託処理(最終:埋立)
アスコンがら	→	委託処理(建設資材として再利用)		
		委託処理(中間:選別)	→	委託処理(最終:埋立)
その他がれき	→	委託処理(中間:選別・破砕等)	→	委託処理(最終:埋立)
廃プラスチック類	→	委託処理(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ原料として再利用)		
		委託処理(中間:選別	→	委託処理(最終:埋立)
混合(安定型)	→	委託処理(中間:選別・粉砕等)	→	委託処理(最終:埋立)
混合(管理型)	→	委託処理(中間:選別・粉砕等)	→	委託処理(最終:埋立)

別紙２

管理体制

本　　社

品質環境部

総務部　　土木本部　　建築本部　　線路本部

福岡支店

支店長（廃棄物処理統括責任者）

総務課	土木課	建築課	軌道課
廃棄物処理担当課	廃棄物処理管理責任者	廃棄物処理管理責任者	廃棄物処理管理責任者

支　店　　支　店

作業所又は保線所

・作業所長（産業廃棄物責任者）

・保線所長（　　〃　　）

作業所　　作業所　　作業所　　作業所　　作業所

協力会社

様式第二号の八（第八条の四の五関係別紙）

（第2面）

●産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状【前年度（令和3年度）実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	(特管)汚泥	合計
排出量	706.09	1.10	0.14	1.05	0.60	0.78	75.73	12.22	15.30	68.50	236.22	511.33	49.60	3.17	81.07	0.52	0.07	1,763.49

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	(特管)汚泥	合計
排出量	691.97	1.08	0.14	1.03	0.59	0.76	74.22	11.98	14.99	67.13	231.50	501.10	48.61	3.11	79.45	0.51	0.07	1,728.22

●自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状【前年の（令和３年度）実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	(特管)汚泥	合計
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	(特管)汚泥	合計
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

様式第二号の八4（第八条の四の五関係別紙）

（第4・5面）

●自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状【前年度（令和3年度）実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	（特管）汚泥	合計
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	（特管）汚泥	合計
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

●産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状【前年度（令和3年度）実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	（特管）汚泥	合計
全処理委託量	706.09	1.10	0.14	1.05	0.60	0.78	75.73	12.22	15.30	68.50	236.22	511.33	49.60	3.17	81.07	0.52	0.07	1,763.49
優良認定処理業者への処理委託量	463.10	1.10	0.14	1.05	0.60	0.00	35.89	12.22	15.30	68.50	236.22	511.33	41.10	3.17	81.07	0.52	0.00	1,471.31
再生利用業者への処理委託量	705.10	1.10	0.14	1.05	0.60	0.78	75.73	12.22	15.30	68.50	236.22	508.37	49.60	3.17	81.07	0.52	0.07	1,759.54
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	（特管）汚泥	合計
全処理委託量	691.97	1.08	0.14	1.03	0.59	0.76	74.22	11.98	14.99	67.13	231.50	501.10	48.61	3.11	79.45	0.51	0.07	1,728.22
優良認定処理業者への処理委託量	453.84	1.08	0.14	1.03	0.59	0.00	35.17	11.98	14.99	67.13	231.50	501.10	40.28	3.11	79.45	0.51	0.00	1,441.88
再生利用業者への処理委託量	691.00	1.08	0.14	1.03	0.59	0.76	74.22	11.98	14.99	67.13	231.50	498.20	48.61	3.11	79.45	0.51	0.07	1,724.28
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

様式第二号の八（第八条の四の五関係別紙）

（第2面）

●産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状【前年度（令和3年度）実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	（特管）汚泥	合計
排出量	706.09	1.10	0.14	1.05	0.60	0.78	75.73	12.22	15.30	68.50	236.22	511.33	49.60	3.17	81.07	0.52	0.07	1,763.49

（これまで実施した取り組み）

産業廃棄物の処理について次に掲げる事項を実施し、また協力会社にも必要な指導を行う。

1.排出抑制　・設計及び施工計画段階において廃棄物の発生抑制を考慮した工法、資材等を採用する。

2.再生利用　・作業所内で資材を繰り返し使用する

・廃棄物を再生利用施設へ委託し、自らも再生資源を積極的に使用する。

・廃棄物の分別を徹底し再生利用を推進する。

3.中間処理　・汚泥の脱水を行うなど中間処理を推進する。

4.その他　・処理内容を確認し、処理業者と適切な委託契約書を締結する。

・特別管理産業廃棄物の適性処理を確保する。

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	（特管）汚泥	合計
排出量	691.97	1.08	0.14	1.03	0.59	0.76	74.22	11.98	14.99	67.13	231.50	501.10	48.61	3.11	79.45	0.51	0.07	1,728.22

（これまで実施した取り組み）

これまで実施した取り組みを継続し、産業廃棄物処理の減量達成率の目標は対前年度の2%減とする。

●産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状【前年度（令和3年度）実績】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	（特管）汚泥	合計
全処理委託量	706.09	1.10	0.14	1.05	0.60	0.78	75.73	12.22	15.30	68.50	236.22	511.33	49.60	3.17	81.07	0.52	0.07	1,763.49
優良認定処理業者への処理委託量	463.10	1.10	0.14	1.05	0.60	0.00	35.89	12.22	15.30	68.50	236.22	511.33	41.10	3.17	81.07	0.52	0.00	1,471.31
再生利用業者への処理委託量	705.10	1.10	0.14	1.05	0.60	0.78	75.73	12.22	15.30	68.50	236.22	508.37	49.60	3.17	81.07	0.52	0.07	1,759.54
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

（これまで実施した取り組み）

・廃棄物を再生利用施設へ委託し、自らも再生資源材を積極的に使用する。

・廃棄物の分別を徹底し、再生利用を推進する。

②計画【目標】

産業廃棄物の種類	建設汚泥	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	混合廃棄物	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	その他がれき類	コンがら	アスコンがら	安定型建設混合廃棄物	管理型建設混合廃棄物	管理型混合廃棄物	（特管）汚泥	合計
全処理委託量	691.97	1.08	0.14	1.03	0.59	0.76	74.22	11.98	14.99	67.13	231.50	501.10	48.61	3.11	79.45	0.51	0.07	1,728.22
優良認定処理業者への処理委託量	453.84	1.08	0.14	1.03	0.59	0.00	35.17	11.98	14.99	67.13	231.50	501.10	40.28	3.11	79.45	0.51	0.00	1,441.88
再生利用業者への処理委託量	691.00	1.08	0.14	1.03	0.59	0.76	74.22	11.98	14.99	67.13	231.50	498.20	48.61	3.11	79.45	0.51	0.07	1,724.28
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

（今後実施する予定の取組）

・廃棄物を再生利用施設へ委託し、自らも再生資源材を積極的に利用する。

・廃棄物の分別を徹底し再生利用を推進する。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第１面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2022　年　6月　28日

福岡市長　髙島　宗一郎　殿

提出者
住　所　　福岡市博多区博多駅南6丁目3番1号
氏　名　　九鉄工業株式会社　福岡支店
取締役支店長　　瀬尾　啓治
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号　　092-441-4243

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、**令和３年度**の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	九鉄工業株式会社　福岡支店
事業場の所在地	福岡市内事業場
事業の種類	建設業・総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和３年４月１日～令和４年３月３１日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	－t	全処理委託量	－t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	－t	優良認定処理業者への処理委託量	－t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	－t	再生利用業者への処理委託量	－t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	－t	認定熱回収業者への処理委託量	－t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	－t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	－t

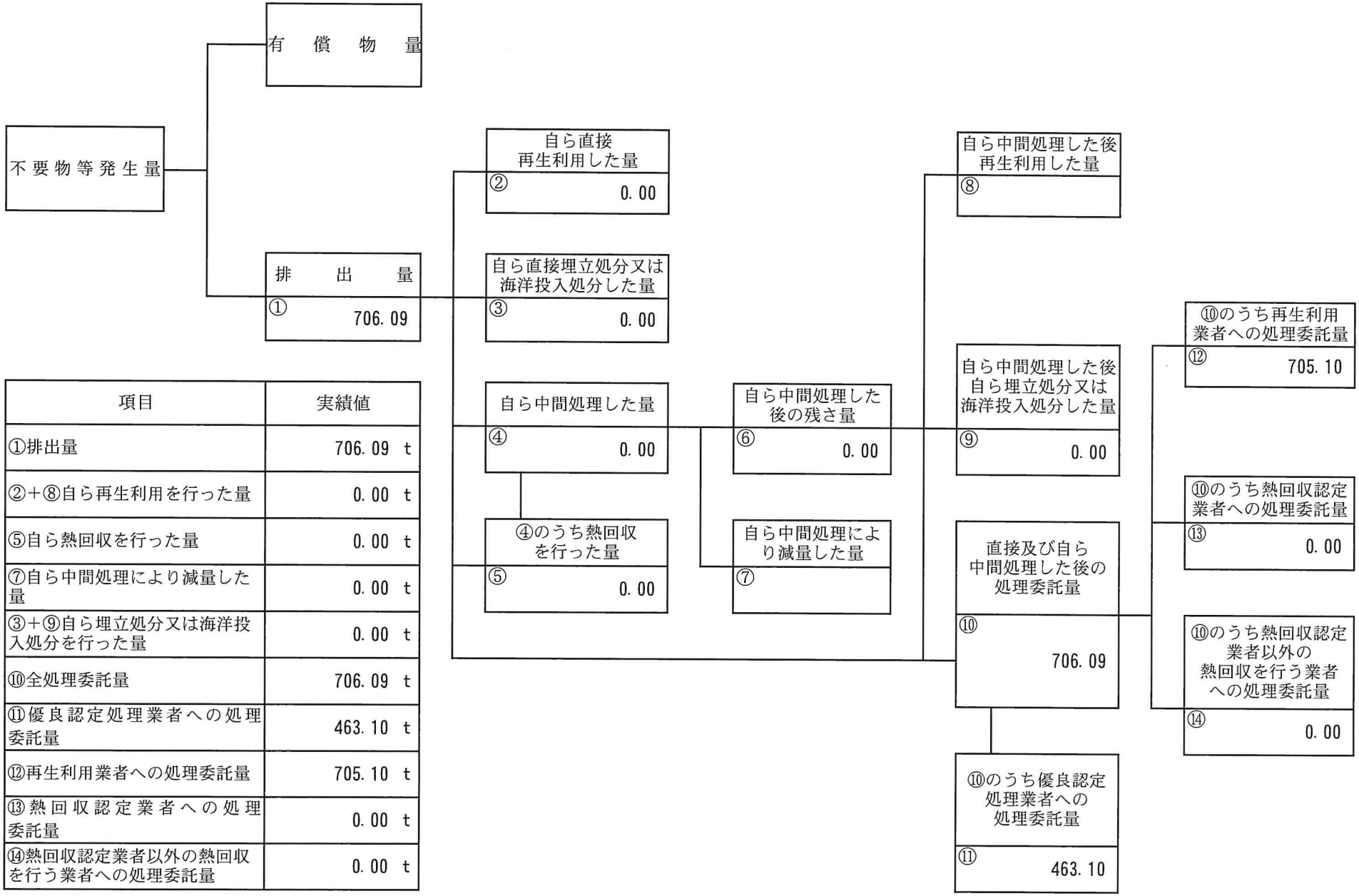
※事務処理欄

第04-8175号
4年6.28
産業廃棄物指導課

(日本工業規格　Ａ列４番)

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　建設汚泥　　）

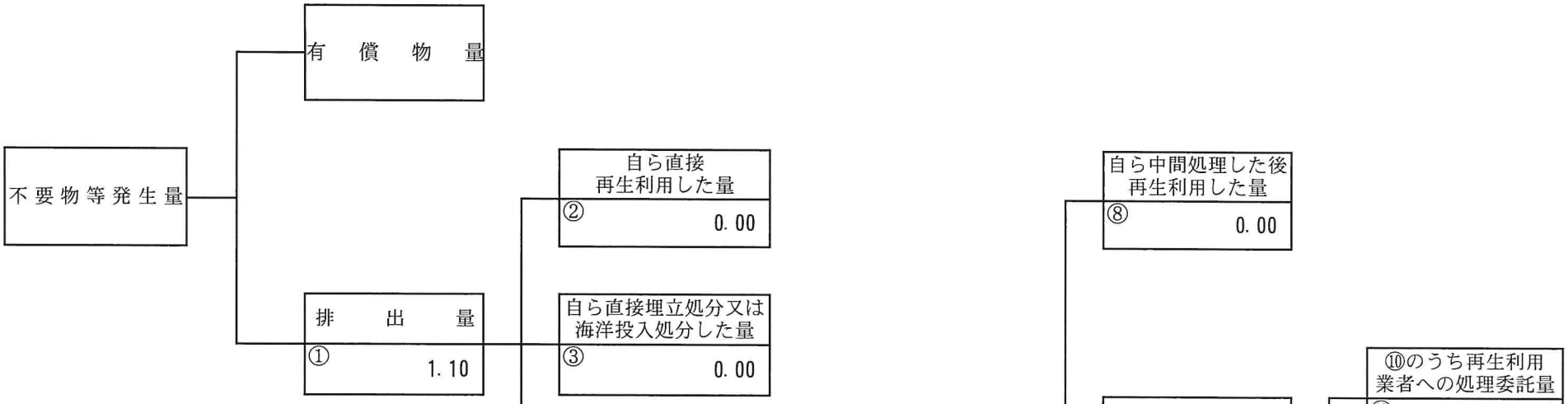


項目	実績値
①排出量	706.09 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	706.09 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	463.10 t
⑫再生利用業者への処理委託量	705.10 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　汚泥　　）

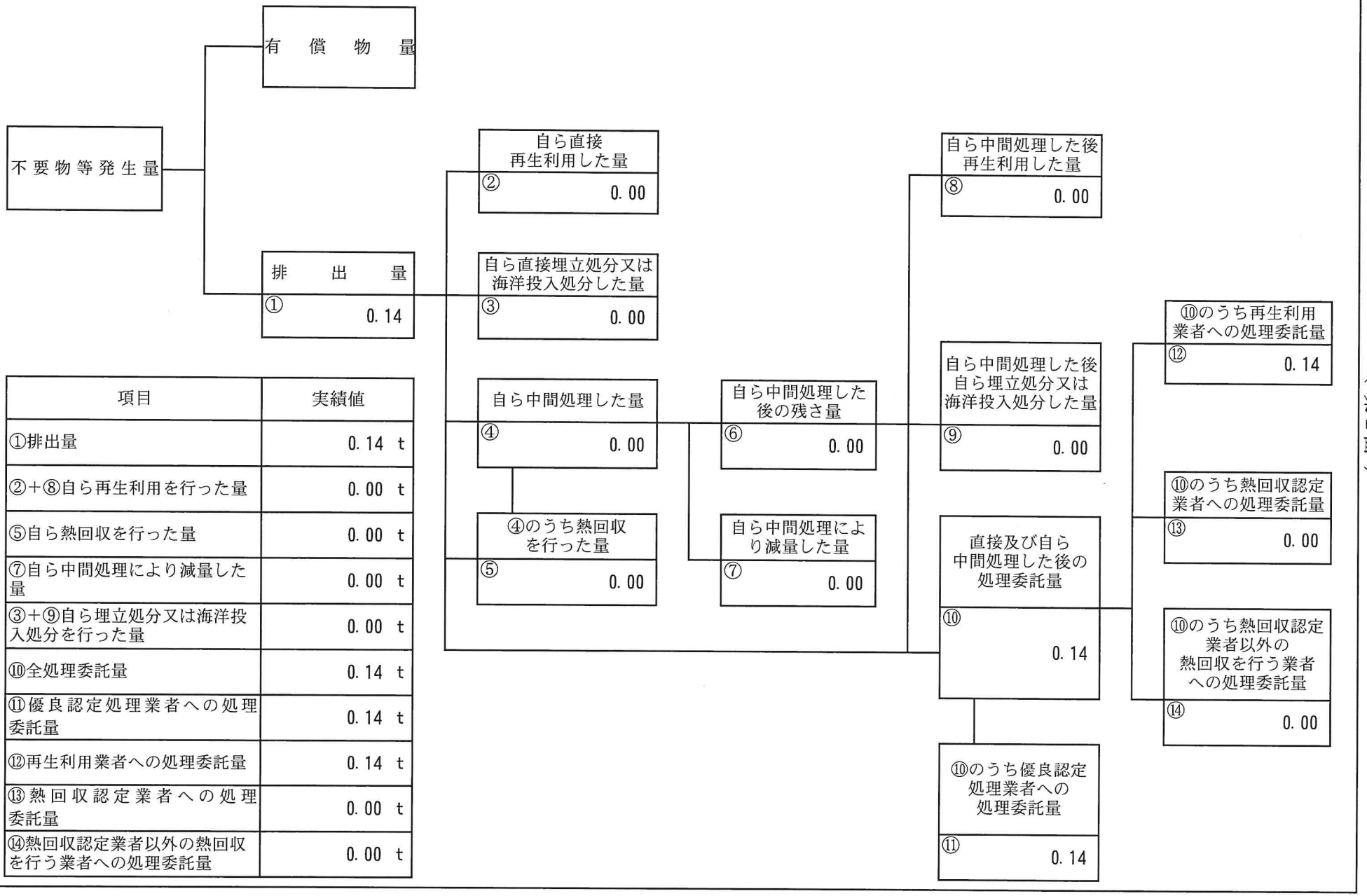


項目	実績値
①排出量	1.10 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	1.10 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.10 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1.10 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　廃油　　）

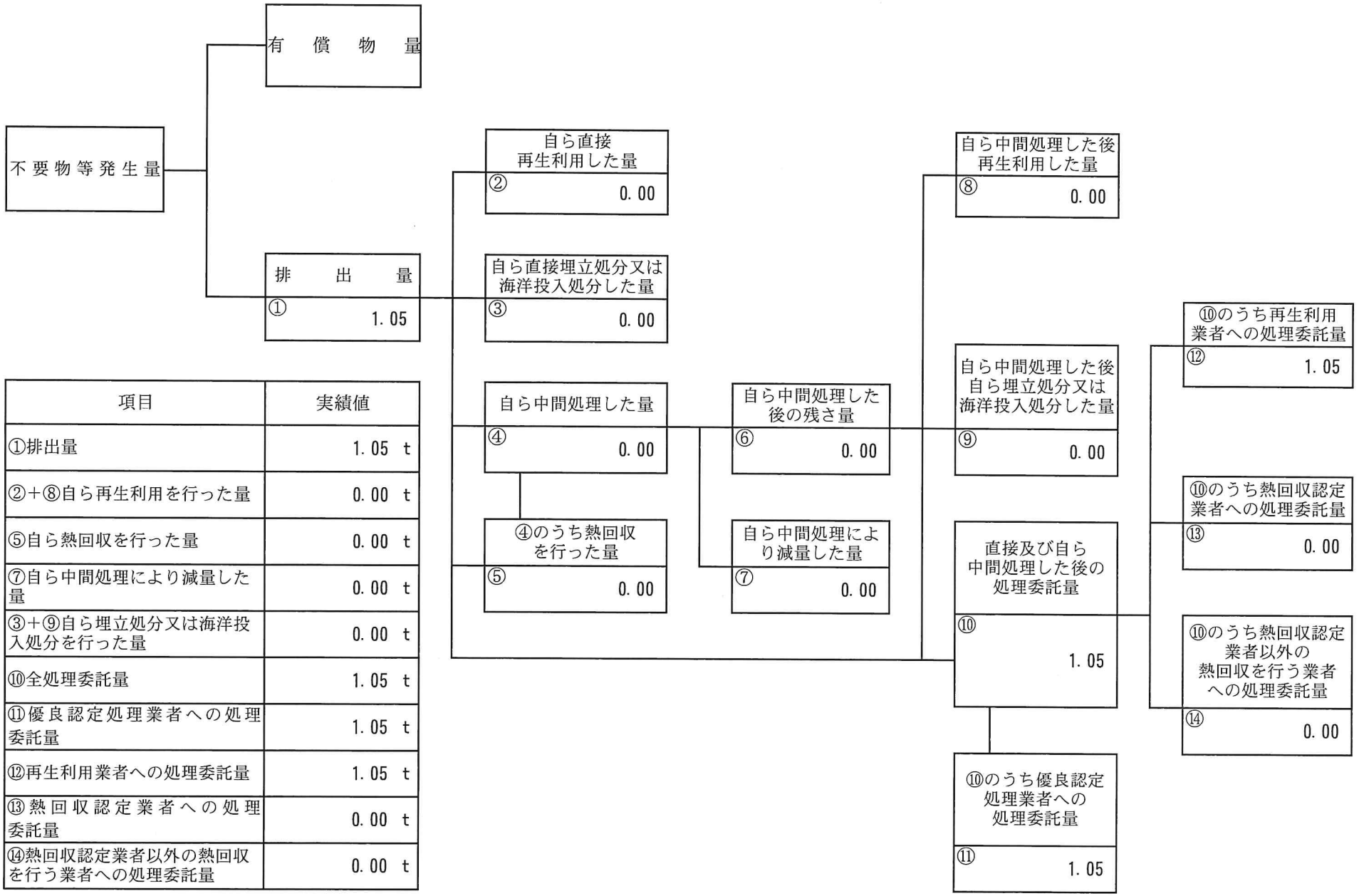


項目	実績値
①排出量	0.14 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.14 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.14 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.14 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　廃プラスチック　　）

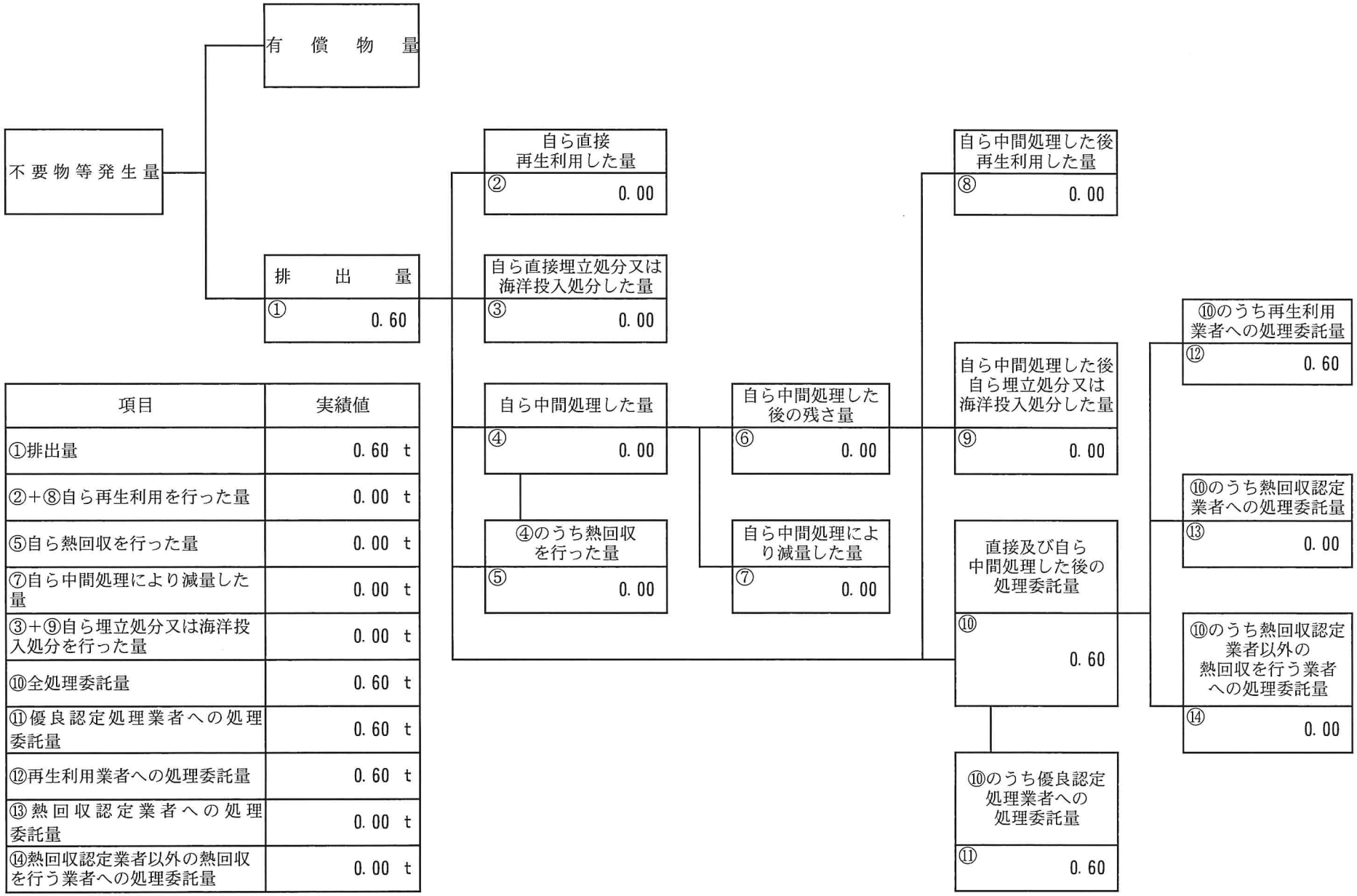


項目	実績値
①排出量	1.05 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	1.05 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.05 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1.05 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　紙くず　　）

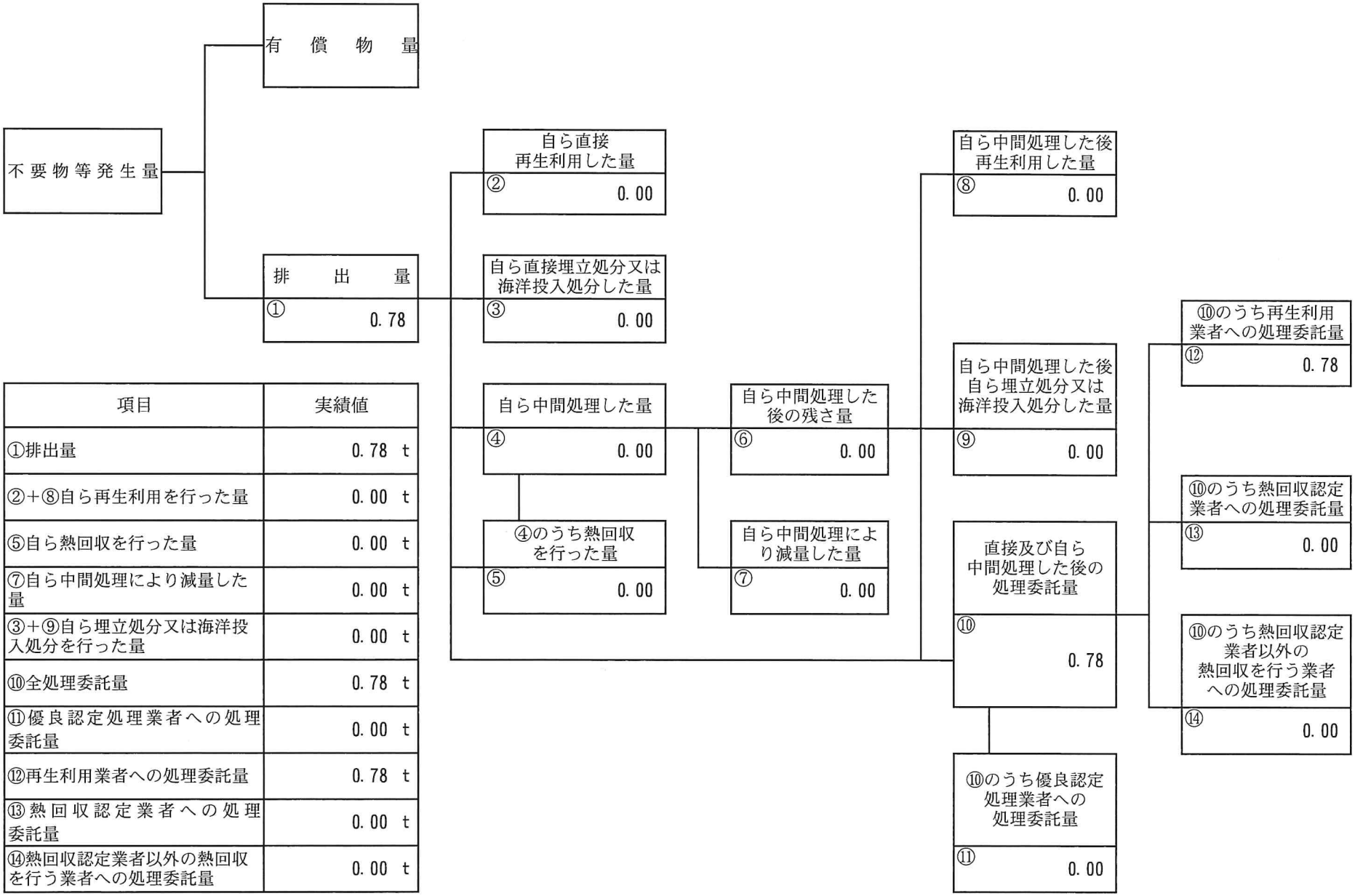


項目	実績値
①排出量	0.60 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.60 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.60 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.60 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　混合廃棄物　　）

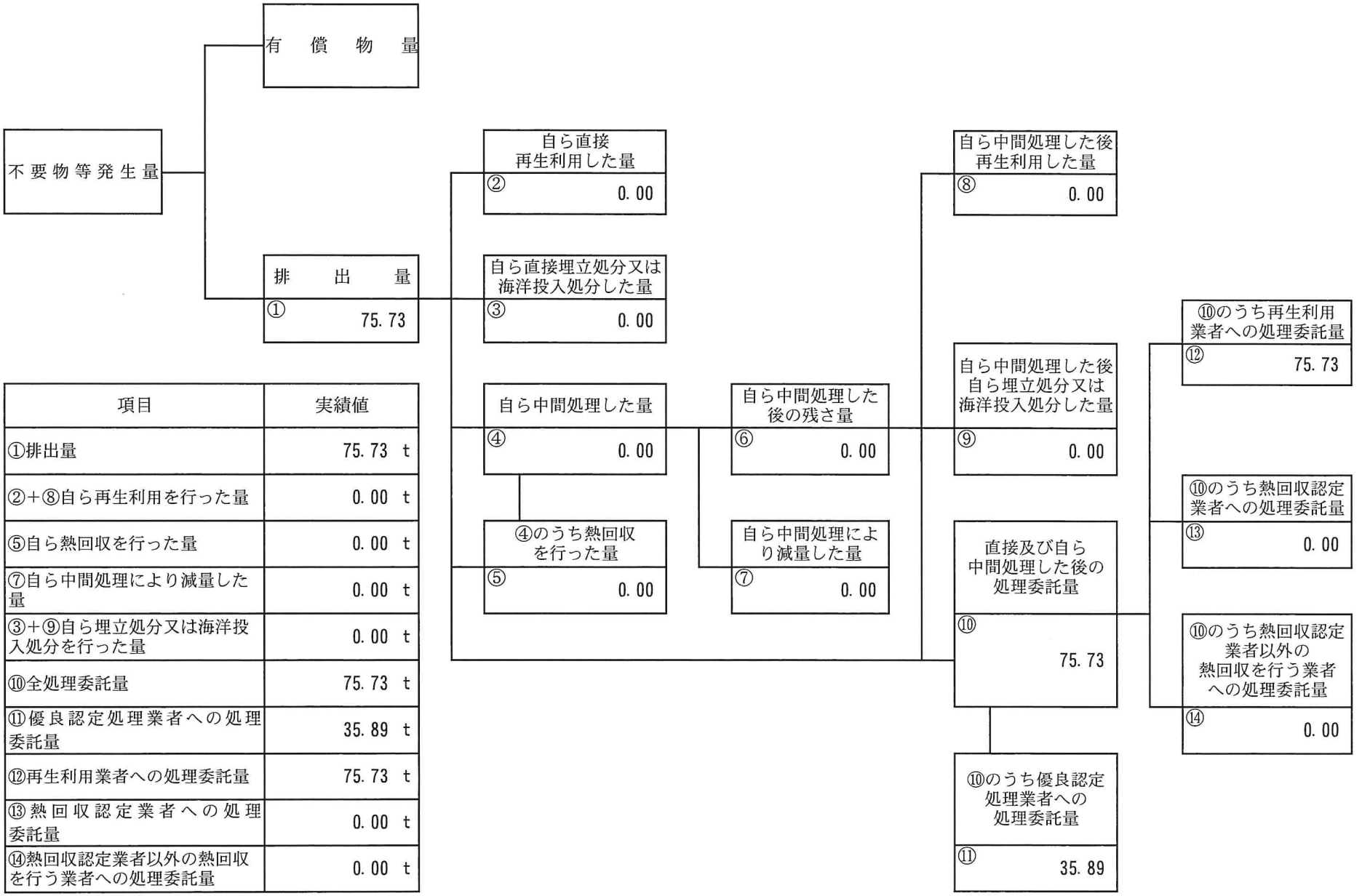


項目	実績値
①排出量	0.78 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.78 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.78 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　木くず　　）

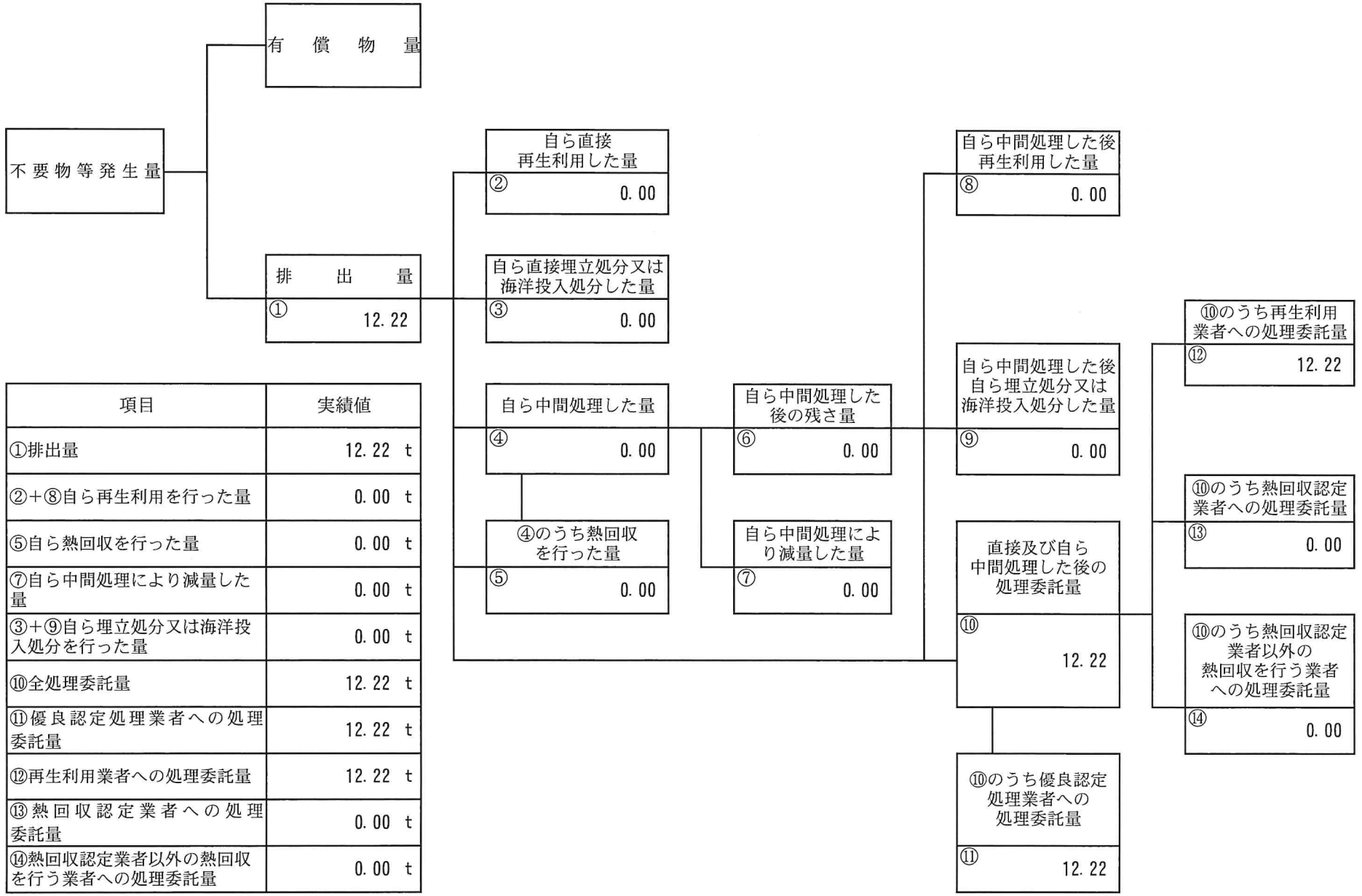


項目	実績値
①排出量	75.73 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	75.73 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	35.89 t
⑫再生利用業者への処理委託量	75.73 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　金属くず　　）

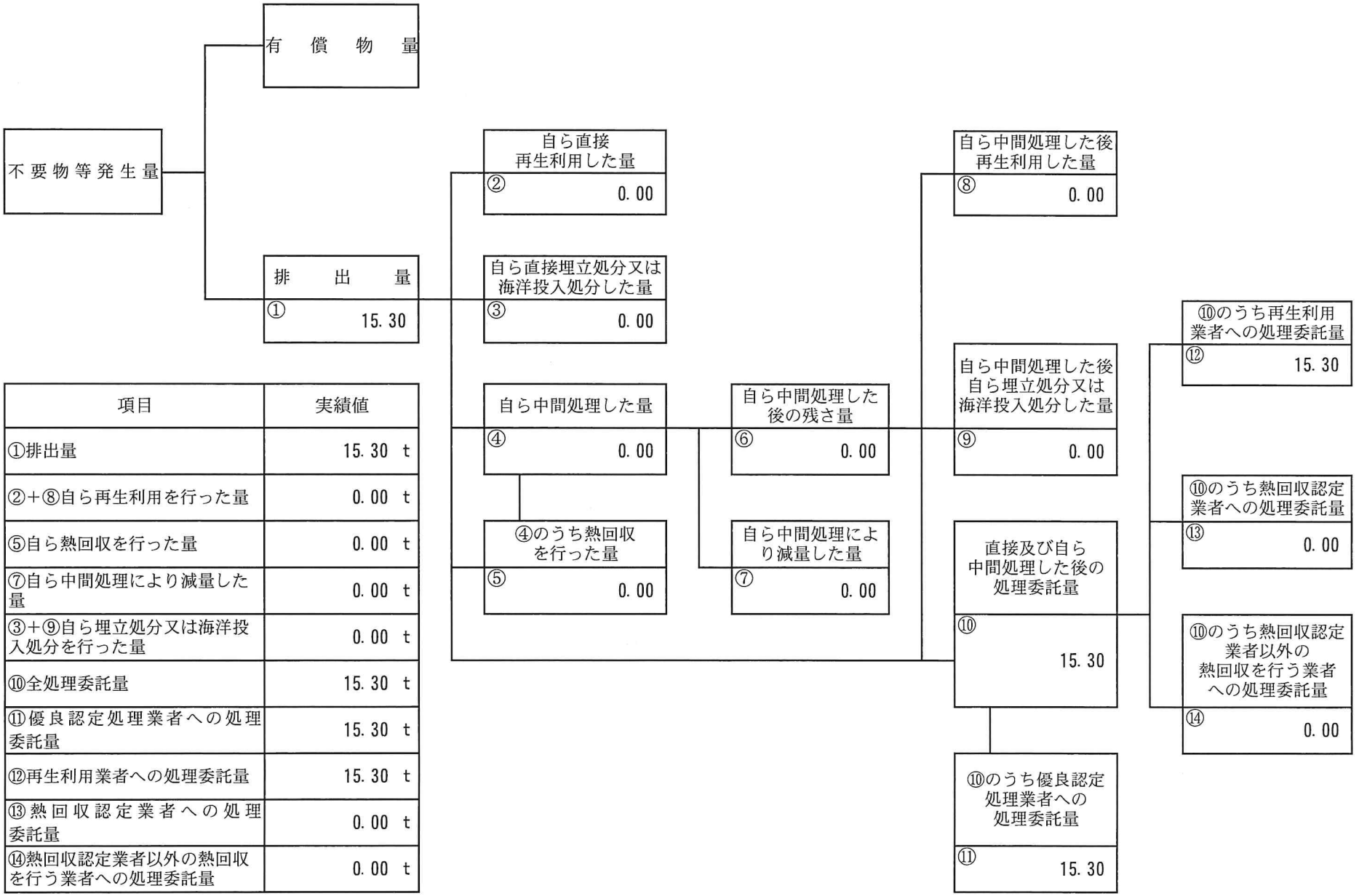


項目	実績値
①排出量	12.22 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	12.22 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	12.22 t
⑫再生利用業者への処理委託量	12.22 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　ガラス陶磁器くず　　）

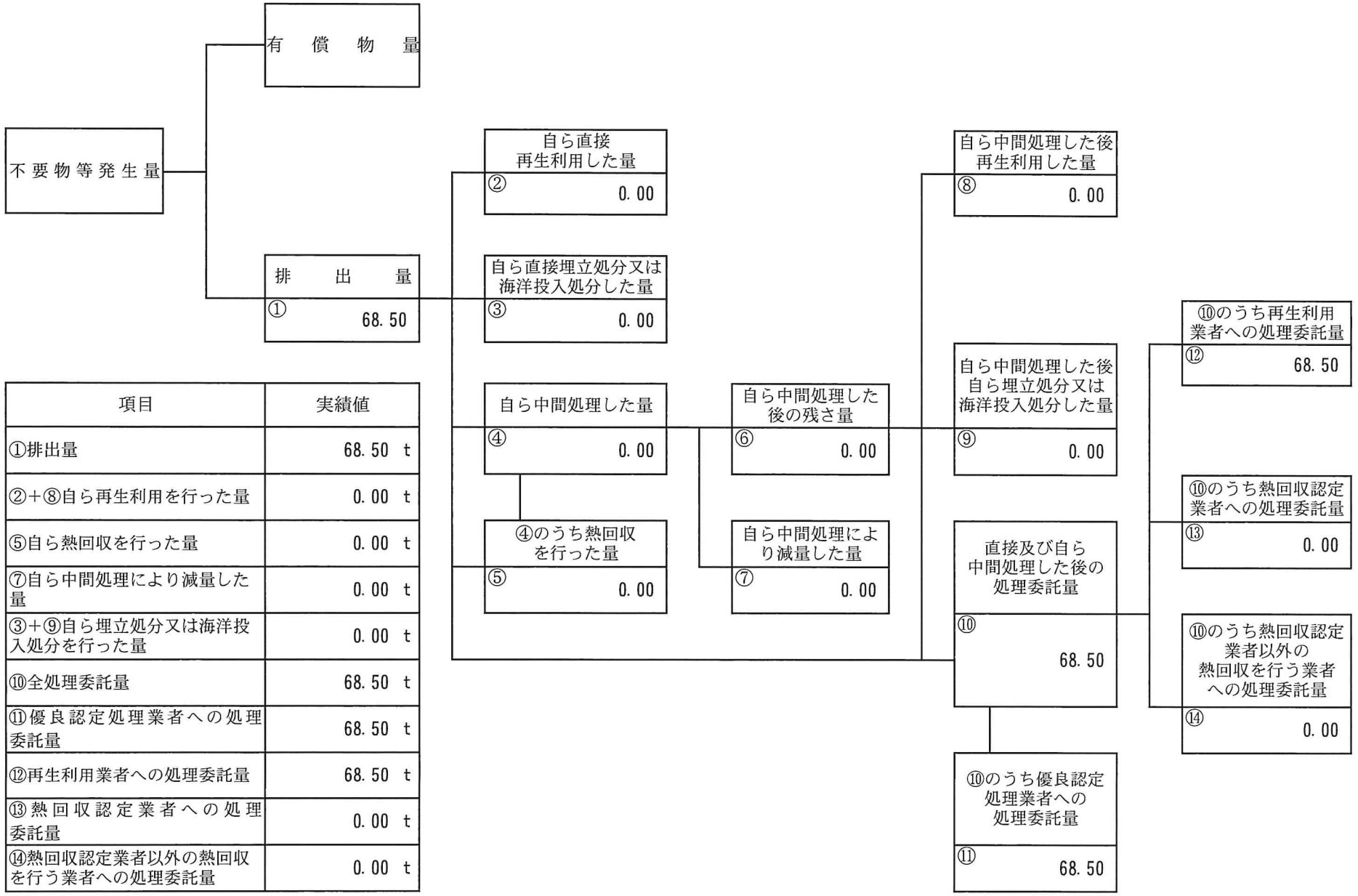


項目	実績値
①排出量	15.30 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	15.30 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	15.30 t
⑫再生利用業者への処理委託量	15.30 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　廃石膏ボード　　）

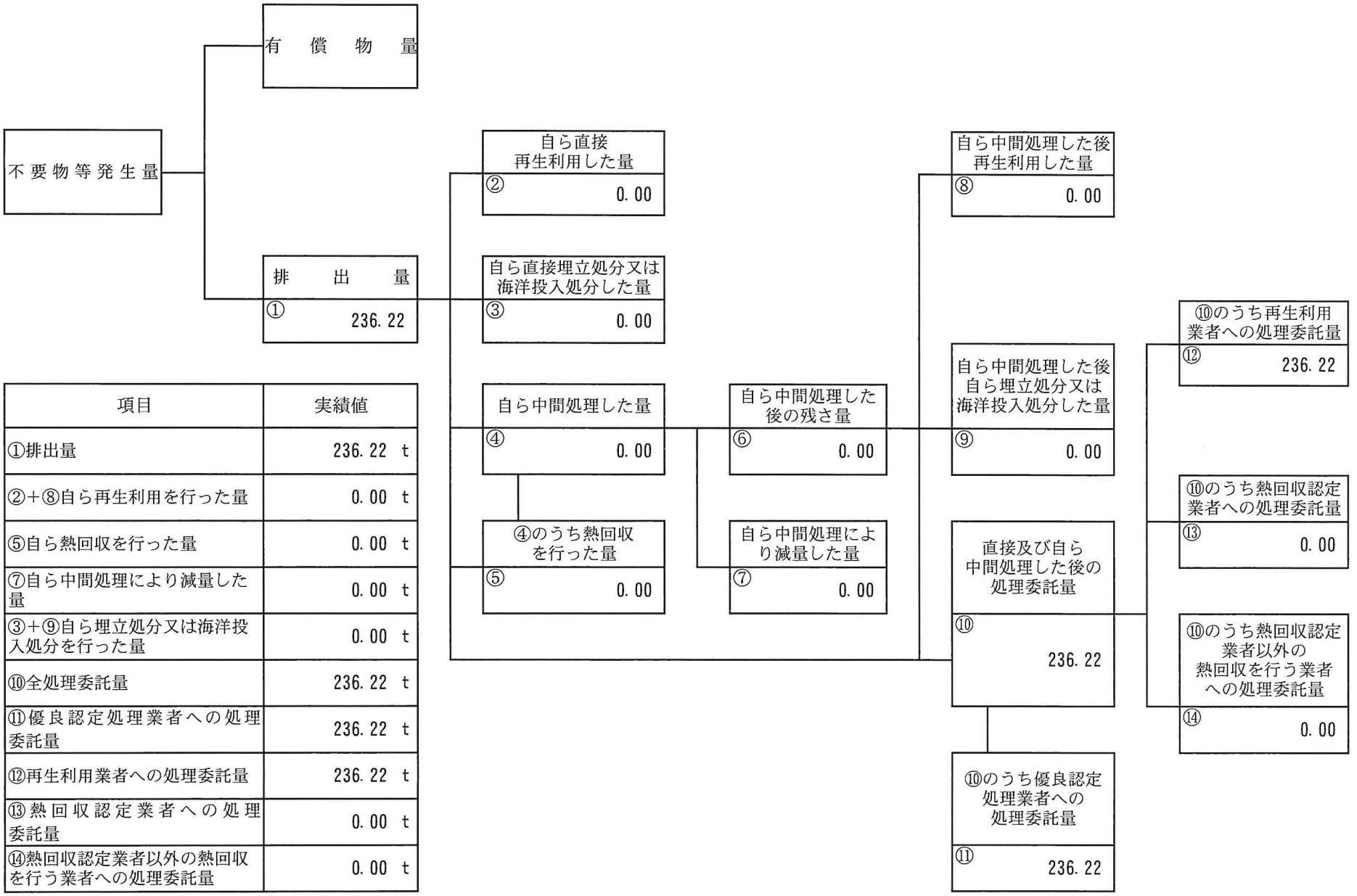


項目	実績値
①排出量	68.50 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	68.50 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	68.50 t
⑫再生利用業者への処理委託量	68.50 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　その他がれき類　　）

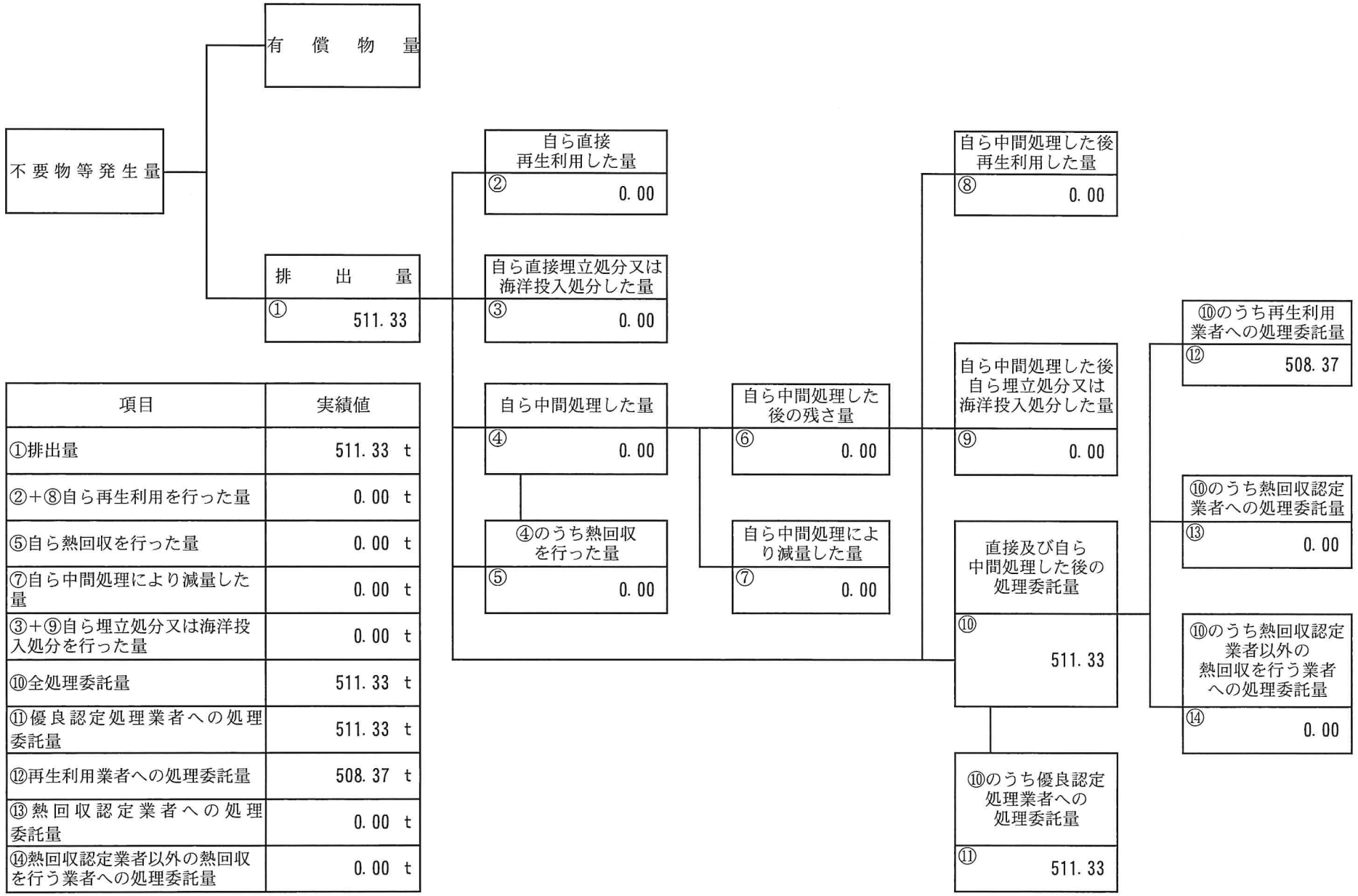


項目	実績値
①排出量	236.22 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	236.22 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	236.22 t
⑫再生利用業者への処理委託量	236.22 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　コンがら　　）

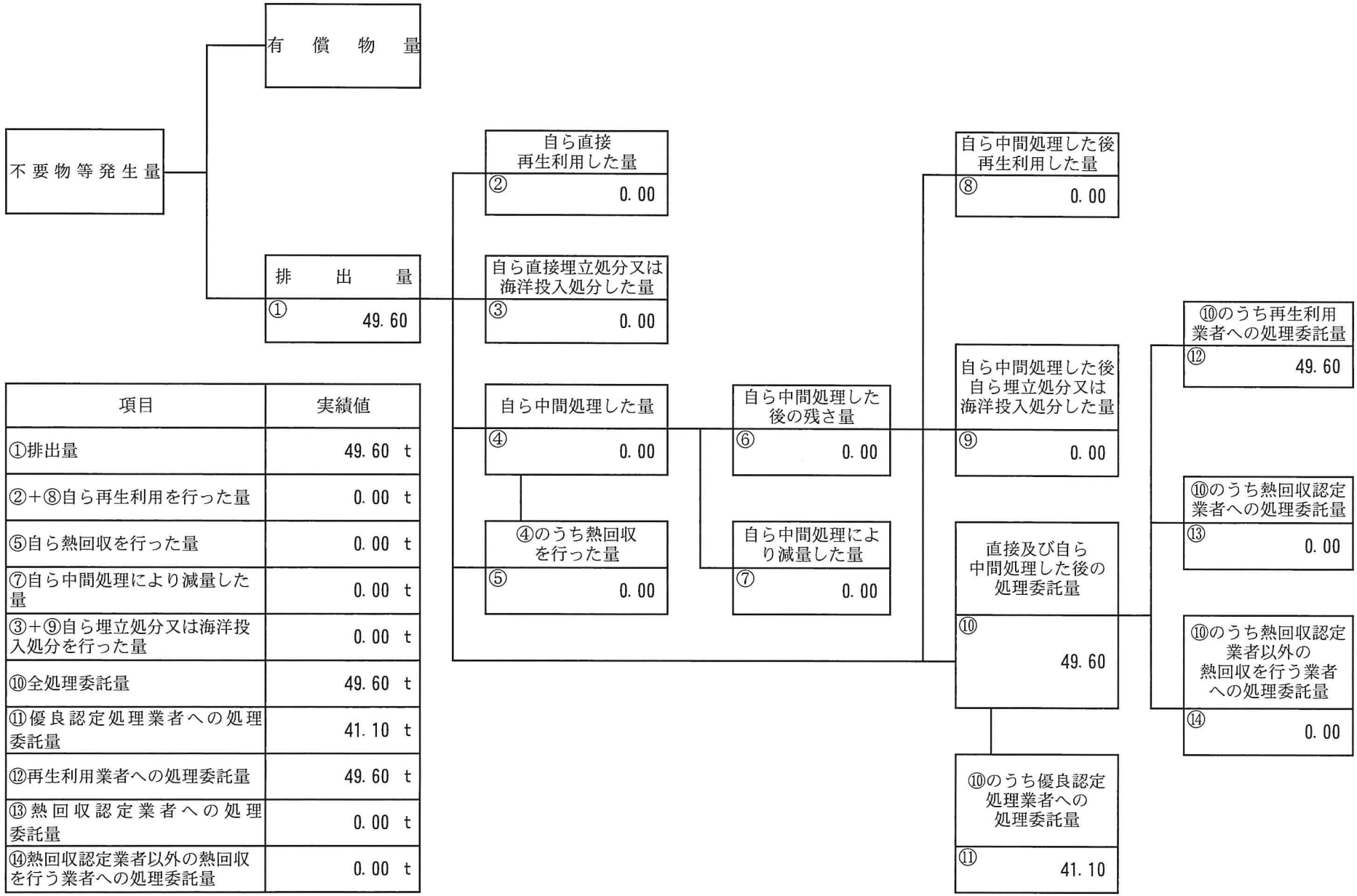


項目	実績値
①排出量	511.33 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	511.33 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	511.33 t
⑫再生利用業者への処理委託量	508.37 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　アスコンがら　　）

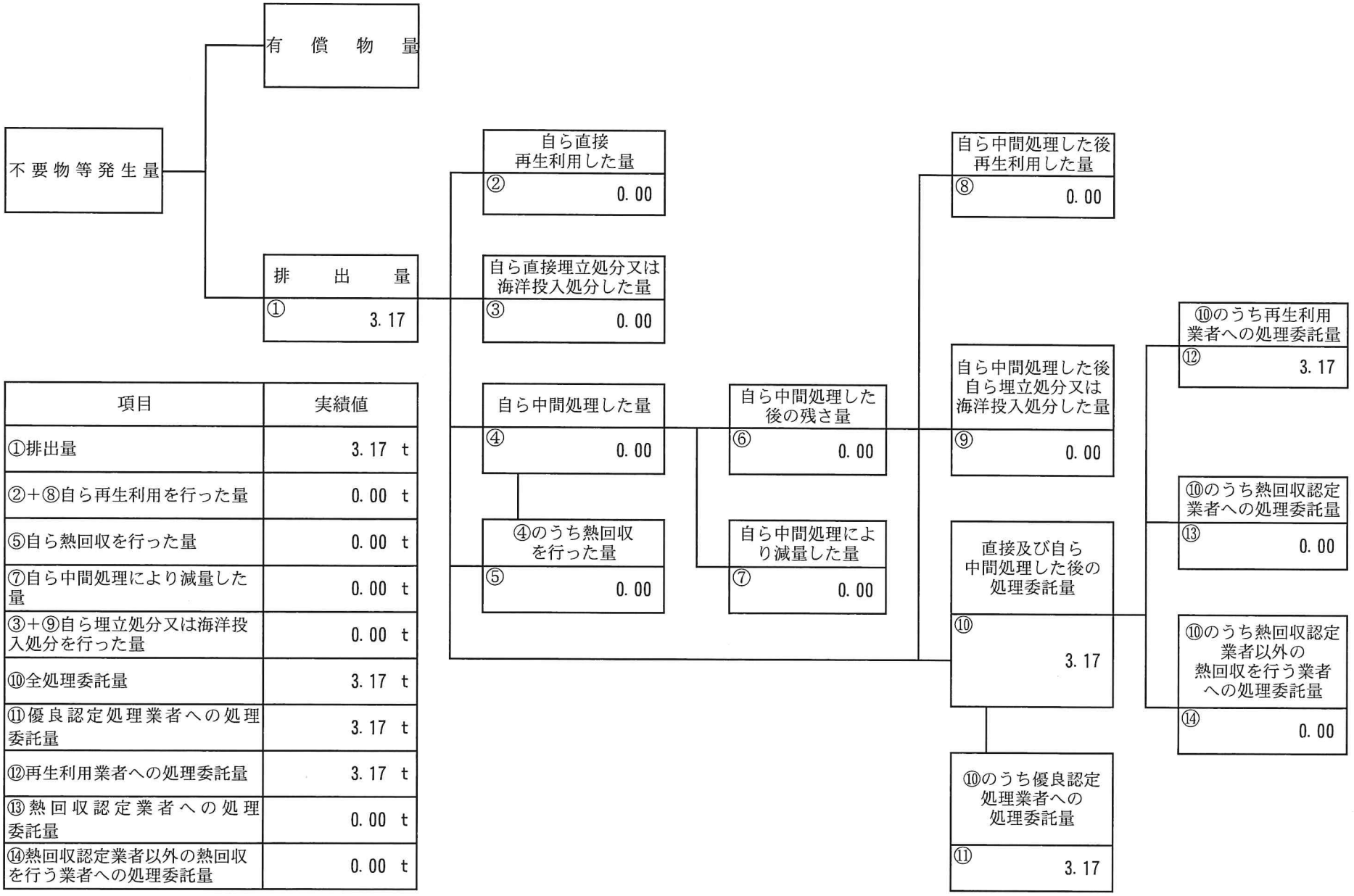


項目	実績値
①排出量	49.60 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	49.60 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	41.10 t
⑫再生利用業者への処理委託量	49.60 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　安定型建設混合廃棄物　）

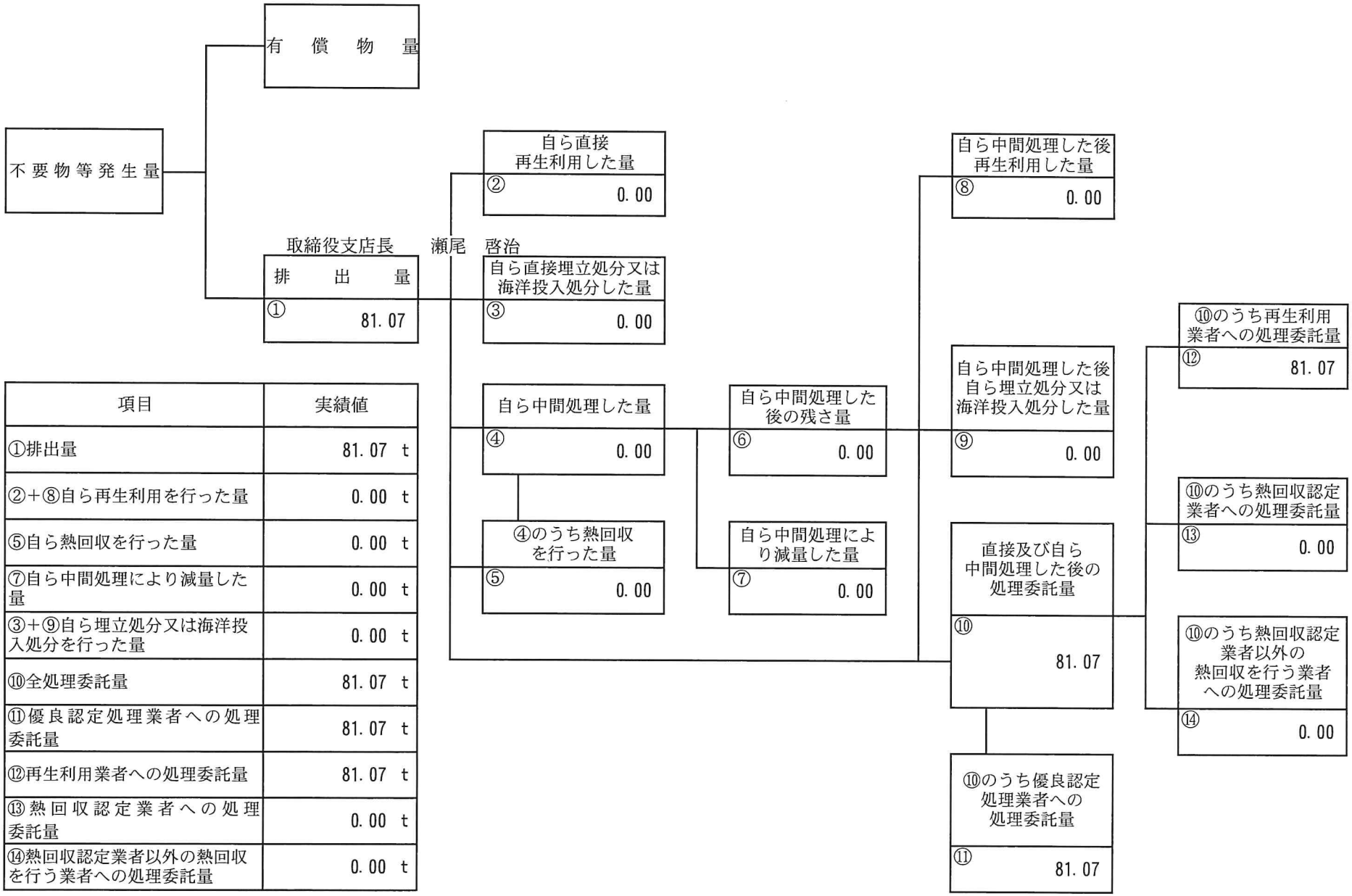


項目	実績値
①排出量	3.17 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	3.17 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.17 t
⑫再生利用業者への処理委託量	3.17 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　管理型建設混合廃棄物　）

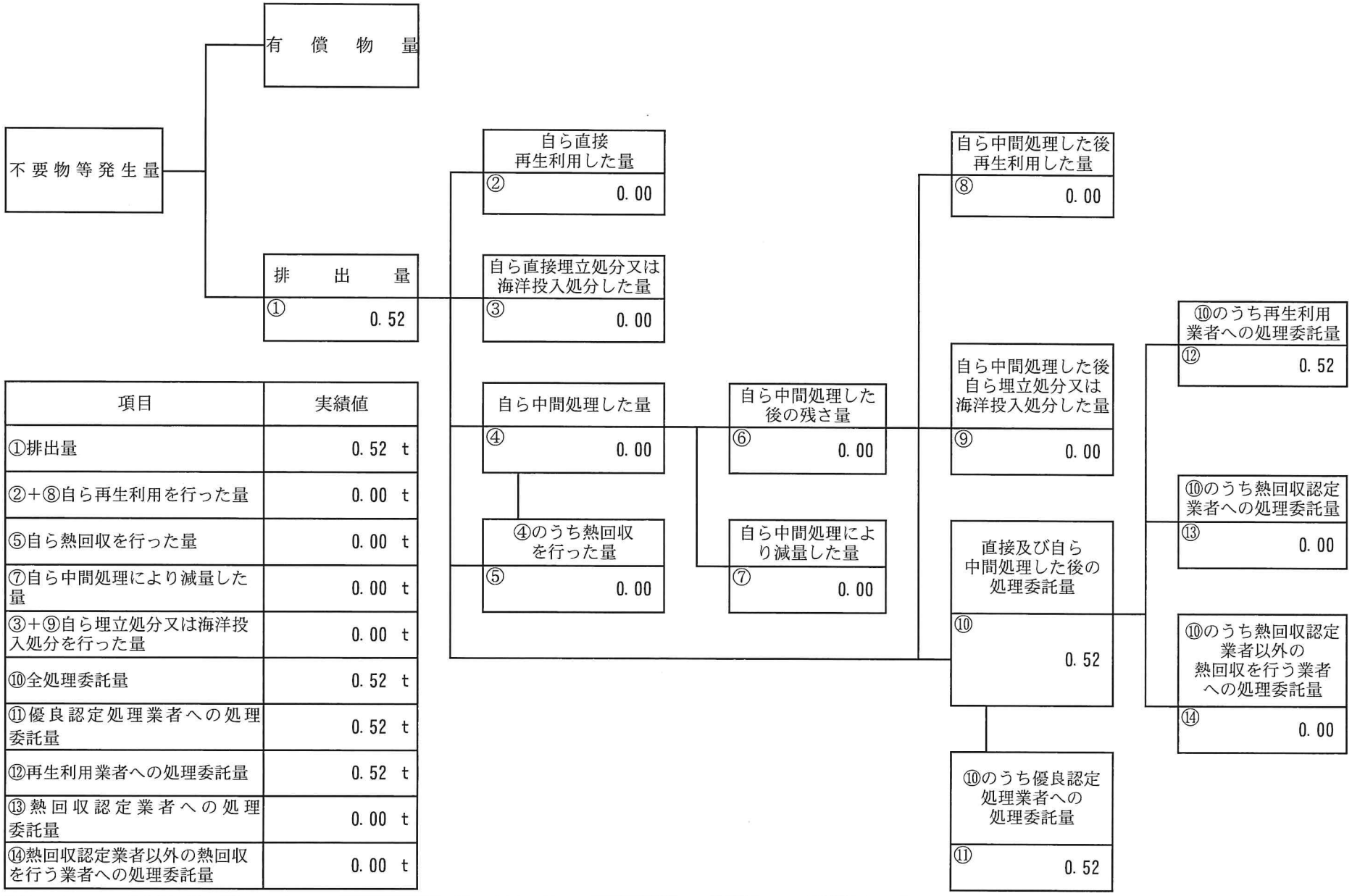


項目	実績値
①排出量	81.07 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	81.07 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	81.07 t
⑫再生利用業者への処理委託量	81.07 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第２面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　管理型混合廃棄物　）

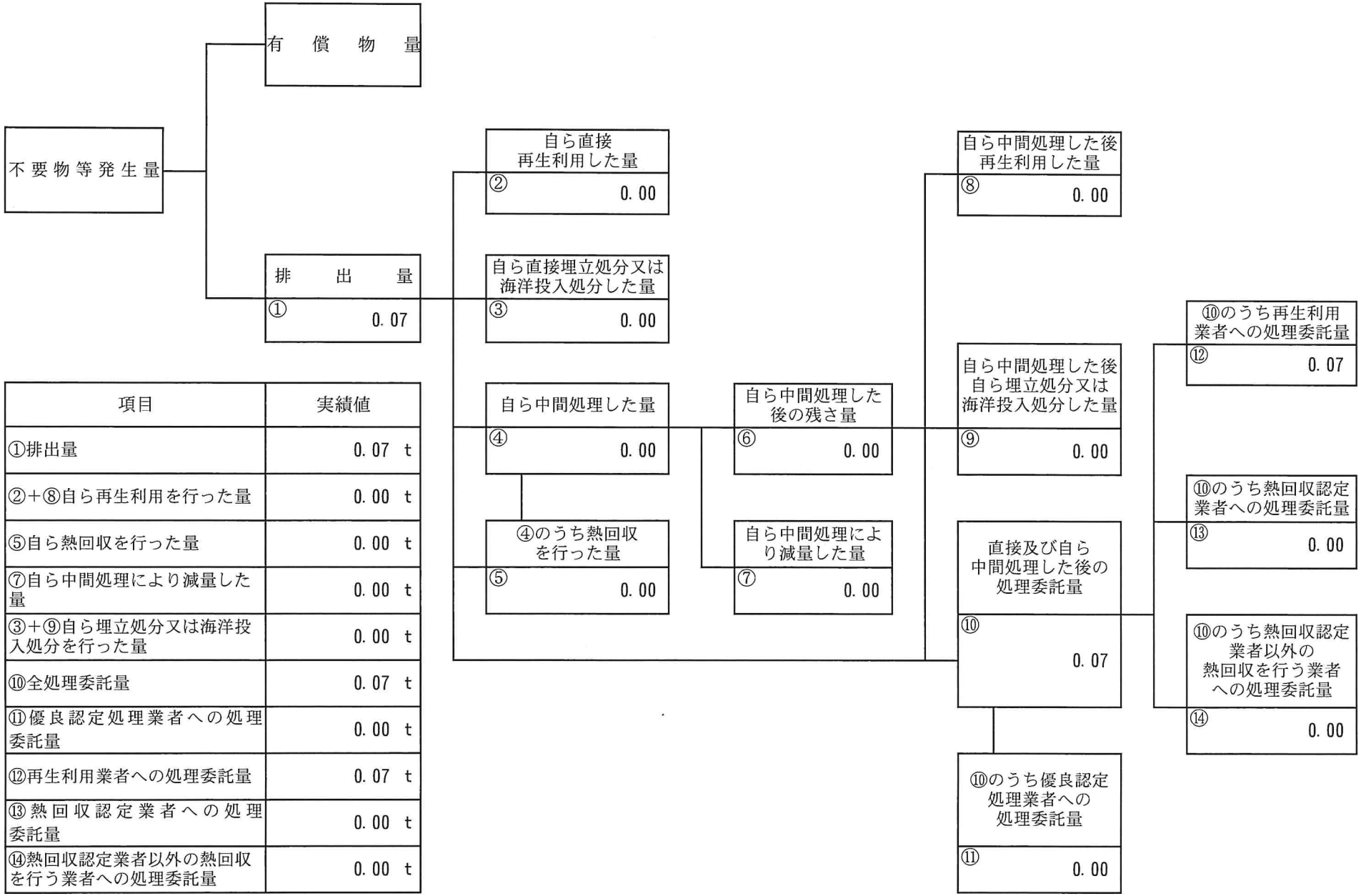


項目	実績値
①排出量	0.52 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.52 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.52 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.52 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　（特管）汚泥　　）



項目	実績値
①排出量	0.07 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.07 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.07 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

（第２面）

備考

1　翌年度の６月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第２面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量

(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第２面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が２以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。　#

7　※欄は記入しないこと。